

エコライフ DAY2007

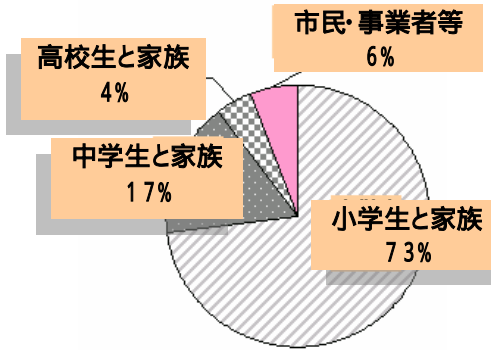
じっしび
実施日 6月10日(日)

けっかほうこく
結果報告

61,041人が参加して、

3,513,106gの二酸化炭素を減らしました。

内訳	小学生	16,934人	家族	27,595人
	中学生	6,192人	家族	4,060人
	高校生	2,094人	家族	639人
	市民・事業者等			3,527人

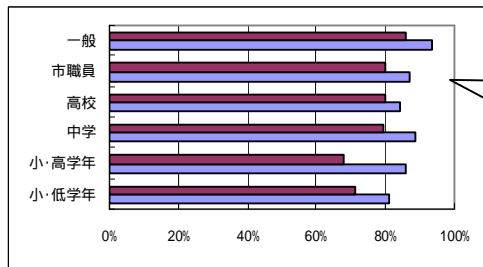


この結果報告書は、ボランティアスタートラインの学生さんにチェックシートのコメントからみんなの質問を調べてもらって、埼玉大学インターンシップの学生さんに作っていただきました。ご協力ありがとうございました。

こんかい
今回のテーマは“食”!!

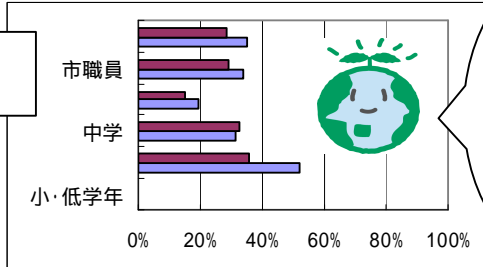
チェックシートの中から300枚ずつを抜き取り、2つのエコライフ項目についてつけた人の割合をグラフにしました。

ごはんやおかずをのこさず食べた



上:いつも
下:きょう

近くの産地でとれたものを食べた



産地のことはあまり気にしていないのかな。下の図を見よう!

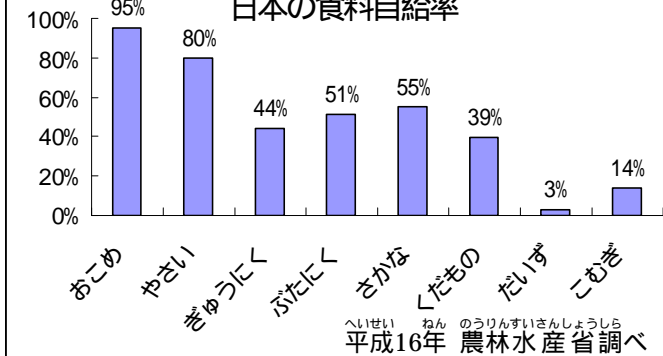
しょくりょうじきゅうりつ
食料自給率とは?

わたしたちが食べている食料のうち、どのくらいが日本で作られているかということだよ。

日本の自給率は約39%。ほかの国と比べてとても低く、外国からたくさんの農作物を輸入していることになる。

でも、日本に食料を輸出している国で農産物のとれる量が少なくなったり、日本との関係が悪くなったりすると、輸出してくれない。だから、安定した食料が得られるように、食料自給率を高める必要があるんだ。

日本の食料自給率



日本では“だいず”や“こむぎ”などの自給率が特に低いんだね。

食べ残しはどうなるの？

学校で給食の残しものが多いので、これからは苦手な食べものもこさず食べたいと思います。
戸塚東小 6年

みんなのコメントから

世界には食べ物がなくて困っている人が大勢いる。だがそれにもかかわらず食べ物を残している人も大勢いる。なのでもう一度全員で食べ物について見つめなおしていったほうがいいと思う。
上青木中 2年



みんな食べもの大切さに気づいてくれたみたいだね。

じゃあ食べのこされたごみはどうなるのかな？ いっしょにみていこう！！

ここで問題！

家庭では食品の何%をむだにして、捨ててしまっているのかな？

答えは7.7%

みんなはこれを少ないなあと思うのかな。

でも、この数字が1年間で1000万トンにもなるんだ。

これは東京ドームに25個分のゴミの量なんだよ！

東京ドーム
25個分

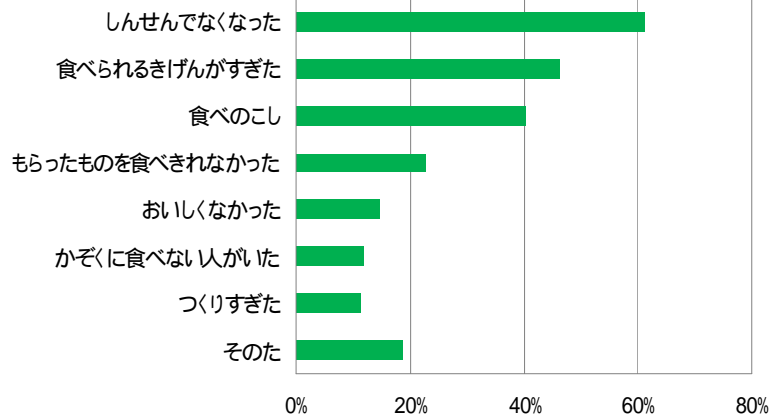
日本全体の生ごみの量は
年間で200万トン！

問題で言ったように、日本では食べられるものの約8%が捨てられている。そのうち使われずに捨てられているものは約5%、食べ残しとして捨てられているものは約3%あるんだ。

出典：「オホーツク食と農
学習連携実践協議会」HPより

家で食べものをすてる理由

(複数回答)



じゃあ、家から出された食べ残しはどうなるのだろうか？

生ごみとしての約90%はごみ処理場で燃やされたり、うめられたりしている。

つまり、家から出されたごみのほとんどはリサイクルされていないんだ。

でも、実はほとんどのごみはリサイクルをして別のものとして役立てることができる。今ではコンポストという方法によって、生ごみも家で簡単に再利用できるんだ。これは生ごみなどをたい肥にするから環境にもやさしい方法なんだよ。

みんなのコメント

私の家は農家なので、よく祖母の作った野菜などを食べています。なので、野菜はほとんど買いません。だから、近くの産地でとれたものを食べました。また、家の外に生ごみを腐らしたい肥にする入れ物もあるので、生ごみは自然にかえていきます。
神根東小 6年

日本はたくさんの作物を輸入しています。輸入する時にもCO2CO₂は出るので、国内生産を意識していき、少しでも自給率を上げていかなくてははいけません。
芝樋の爪小 6年